

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36(14)	入居者の方が自己決定しやすい様な声掛けの工夫をする。	職員一人一人が日々継続して入居者の方の人格を尊重した言葉掛けが出来るようになる。	外部評価結果の振り返りを行い、各自言葉遣いや声掛けの工夫について具体的に考えてもらい、月1回の会議等で意見を出し合い、内容を共有し支援につなげる。	6か月
2	〃	夏場、居室とリビングの室温を一定に保つためカーテンを設置しているが、その人らしい暮らしができるよう、よりプライバシーに配慮する為の環境作りの検討をする。	介護職としての視点を考慮しつつ、プライバシーに配慮できる空間づくりが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> 各居室に冷房設備の検討をする。 居室入口の開閉時間の調整をする。 居室入口を開け過ぎず、開ける幅を調整する。 	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。